

(案)

山形大学認知症講座

主催：山形大学、山形県
後援：山形県医師会（予定）

—山形県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修—

【募集要項】



■ 目的

高齢化の進展に伴い、団塊の世代が75歳以上となる令和7年には、本県の認知症の人は約4万8千人、軽度認知障害の人は約5万5千人と推測され、社会的に大きな問題となっています。認知症とは、記憶や言語などいくつかの認知機能が障害されることによって、生活に支障が出ている状態のことで、その原因は様々です。したがって、認知症の治療では、まず認知症の原因疾患を診断し、疾患に応じた医療・介護を提供することが不可欠です。

本講座は、山形大学と山形県の共催及び山形県医師会の後援で実施しており、認知症の人や家を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性などを習得するためのカリキュラムとしています。この機会に認知症に関する総合力を高め、日々の医療・介護に役立てていただけることを期待します。

■ 講座内容

認知症について系統的な知識を身につけることを目的とした講座です。

■ 開催日時・対象者・定員

講座名	開催日時	対象者	定員
病院勤務の医療従事者 向け認知症対応力向上 研修	令和7年10月26日(日) 13:00～14:30	県内の病院で勤務する コメディカル(看護師を含む) ※診療科は問いません	先着 100名

■ 開催方法

Zoom によるオンライン形式

※受講環境の設定については、受講希望者にて御準備をお願いします。

※受講の際は、Zoom の参加者氏名を「所属名＋氏名」と入力してください。

（氏名の確認が出来ず、修了証書が発行出来ないことを防ぐためです。）

■ 受講料 無料

■ カリキュラム

病院勤務の従事者向け認知症対応力向上研修（1 講義 45 分× 2 コマ）

	講 師	所 属	講演タイトル
1	伊関千書	東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害分野 講師	クイズで勉強、認知症（その5） ～「もの忘れ」以外も知りましょうか～
2	庄司聡子	山形大学医学部附属病院看護部 老人看護専門看護師	認知症を知ろう ～せん妄ケアと身体的拘束について 考えてみる～

※講座の内容は、やむをえない事情等により変更する場合があります。（その場合、事前にお知らせします）

■ 修了証の交付

全講義の受講により、県及び山形大学が修了証を交付します。

■ 申込方法等

〔申込方法〕

- ・下記受講申込期限までに、Google フォーム又はeメールにより申込んでください。

受講申込期限	令和 7 年10月10日（金）
申込書	別紙「山形大学認知症講座受講申込書」
申込先	E-mail : yamagata-hokatukyo@y-hzk.com 山形県地域包括ケア総合推進センター 宛て

- ・申込フォームは以下のとおりです。

(URL)

(二次元バーコード)

〔受講決定通知〕

- ・受講申込受付け後、講座開催日までに電子メールでお送りいたします。
- ・オンライン開催時にZoom の参加者氏名を「所属名+氏名」と入力してください。
(氏名の確認が出来ず、修了証書が発行出来ないことを防ぐためです。)

〔受講の取消〕

講座を欠席する場合は、あらかじめ御連絡ください。

■日本医師会生涯教育制度に基づく単位等の取得について

- ・本講座は、日本医師会生涯教育制度指定講習会として登録されておりますので、修了により単位の取得が可能です。
- ・取得可能なカリキュラムコードは下表になります。

講座名	取得可能なカリキュラムコード	
病院勤務の医療従事者向け 認知症対応力向上研修	10 チーム医療	29 認知能の障害

(問合せ先)

山形県地域包括ケア総合推進センター

(一般社団法人山形県地域包括支援センター等協議会)

担当 齋藤 聖羅

〒990-0021 山形市小白川町2-3-30 山形県小白川庁舎 4 階

TEL : 023-676-6767 E-mail : yamagata-hokatukyo@y-hzk.com